

デジタル・テレビ受像器の普及過程についての研究

〔概要〕

CS, BS 放送のデジタル化に続いて、2003 年から地上波テレビ放送もデジタル化される見通しとなった。既存のアナログ放送番組に加えて数チャンネルの広告放送が新たに始まるとの仮定を置き、デジタル・テレビ受像器の普及経路を Bass モデルをベースに予測した。その結果、アダプターは発売後 8 - 10 年目、デジタルテレビは 9 - 10 年目に普及率が 100% に達するとの予測結果を得た。情報通信学会設立 15 周年記念懸賞論文で佳作 (2 位) 受賞。